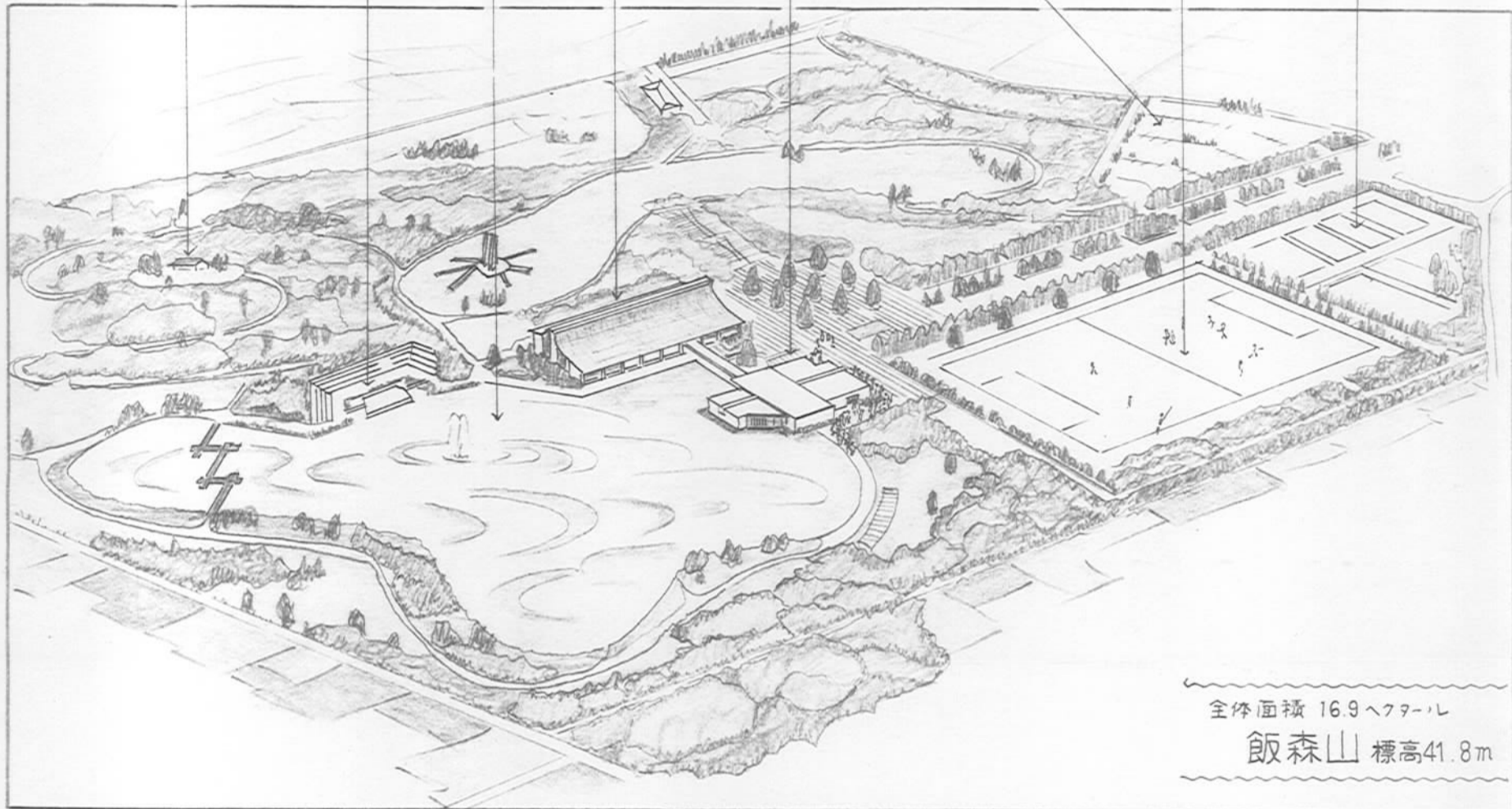


土門拳
写真記念館

飯森山展望台 水上ステージ 白鳥池 体育館 土門拳写真展示館 駐車場 多目的グラウンド テニスコート



全体面積 16.9ヘクタール
飯森山 標高41.8m

ようやくここまでつきました。
3年後に完成します。
愉しみに待って下さい。
伊勢刊五己

世界的写真家として広く知られている土門拳先生は、本市の名誉市民でもあり、生まれ故郷の酒田に、クワ点に及ぶ写真を保存することになり、その一部は既に酒田市に届けられ、市民は直接不朽の芸術に接することができました。しかしこの貴重な文化的写真は、ひとり酒田市民のみが独占するものではなく、これを全国民はもとより、全世界の人々に鑑賞して頂くため、土門先生の「写真展示館」を建設し、その全作品を保存しながら、常時展示するという、全国初めての写真専門の展示館とするものであります。この展示館の建設こそが文化公園としての特色をより鮮明に位置づけしてくれると共に、香り高い地方文化を生み出すものと思われれます。

3年後に酒田まで行きたい
参加者をゆっくり募集します

↑
という短かい便りというように、知巴先生から資料が届きました。要約して皆さんにお知らせ致します。
土門拳記念館は上図のように酒田市の飯森山公園の中心部に建てられます。

公園の総工費36億のうち、写真展示館に8億かか。建物に5億、照明に2億、作品に1億。
飯森山公園の土壌上からは5年後、しかし写真展示館は優先的に起工。3年後にオープン。
記念館建設委員は10名で構成。8名が酒田市の人、2名が知巴先生と三塚家義氏。

建築設計は、建築家谷口吉生氏、慶大とハーバード大を卒業。欧州米国で活躍。ハーバード大講師。
酒田市発行のパンフ(同封されていた)の中に記されている「写真展示館」の項を次に紹介致します。

※予サニの提案、ヒョウたん付バスを借り切って、ワイワイガヤガヤとみんな楽しく行こう。それには月々積立てが必要や。土門拳記念館ツアーを組みましょうよ。毎さんの